

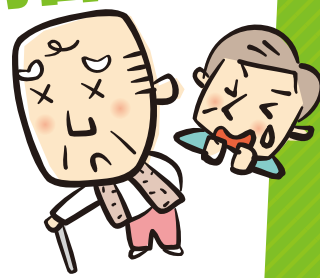
つなぐ

KYOTO 2020

現市長 **乾いたタオルを絞るような**

福祉・医療の切り捨て

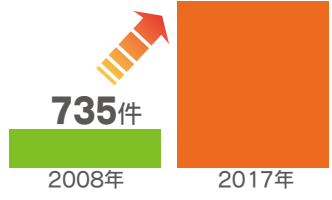
あいつく社会保障の改悪で、年金は減り、医療と介護の負担は増える一方。その上、「乾いたタオルを絞るような行財政改革をしなければならない」と、福祉・医療を切り捨ててきた現市長。もう限界です。



国民健康保険^料 債権差し押さえ **4.4倍**

国民健康保険料が高すぎるために、払いたくても払えない市民が **6世帯に1世帯**の割合に。

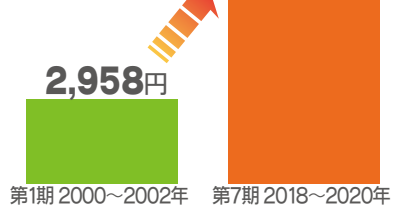
京都市の国民健康保険 債権差し押さえ件数推移 **3,222**件



重すぎる介護保険料

介護保険料の負担は制度創設当初から2倍以上に増え、滞納者数は1万人を超えています。

京都市介護保険料 (基準額) 推移 **6,600**円



市民サービスより、もうけ最優先

現市長は、介護保険の認定給付業務まで、人材派遣会社に丸投げ、嘱託職員130人も雇い止めにしようとしています。市役所・区役所の業務まで、市民サービスより、企業のもうけ最優先。こんな市長でいいのでしょうか。

次々、廃止・縮小してきた現市長

- 2010年 各行政区にあった保健所を廃止し、1カ所に。市立看護短大を廃止
- 2011年 市内3カ所の休日急病診療所を廃止・統合
- 2014年 地域リハビリテーション推進センター・児童福祉センター・こころの健康増進センターの「合築」方針公表
- 2015年 身体障害者リハビリテーション附属病院を廃止 (地域リハビリセンターに改称)

Change

暮らしを丸ごと

応援する 市政に



市政が変われば 医療・介護はグッとよくなります

「老後のために2000万円貯めとけ」と言われるけど、庶民はそんなこと言われるまでもなく、自分の力で家族のため、子どものため必死に生きてるんじゃないですか？
国が頑張りなあかんけどそれを怠けてる。
それなら、せめて京都市が市民のためにやらなあかん。



福山和人さんの訴えを紹介します

弁護士 **福山和人**



すぐにやります！

ホクホク高齢者セット

老人医療費の 窓口負担を軽減

京都市老人医療費支給制度
(マル老/65~69歳・所得税非課税世帯)

- ➔ 2割を1割にもどす
- ➔ 70~74歳にも計画的に拡充



敬老乗車証の 現行制度を堅持



高すぎる
国民健康保険料の
負担軽減

介護認定・給付業務の
民間委託を見直し、
これまで通りに
最寄りの区役所で
介護保険の申請や相談
ができるようにする



いっしょに考えよう。
登録待ってます！

LINE公式

「福山和人LINE公式」で、
訴えや日々の情報をキャッチ！



福山和人 オフィシャルサイト

政策や活動日程を
ご覧いただけます。

